



「八潮市緑の基金」を創設しました

近年、地球温暖化の防止やヒートアイランド現象の緩和などのため、都市における緑の確保が国家的課題になっていきます。そこで市では、水と緑にふれあえる環境づくりを目指し、緑化の推進および緑の保全に要する経費の財源に充てるための「緑の基金」を平成21年4月に創設しました。

この基金は市民・企業などの皆さんからの寄附金と市からの拠出金で運営され、花いっぱい運動や緑化啓発事業などの経費に充てられます。緑化を一層推進していくために、趣旨にご賛同いただける場合は、「八潮市緑の基金」への寄附にご協力ください。

寄附のお申し込みは、都市デザイン課で随時受け付けています。

花いっぱい運動を進めています

市民の皆さんに草花を身近に感じ親しみ楽しんでいただくため「市が推奨する草花5種類（コスモス、チユールリップ、パンジー、マリーゴールド、マーガレット）」を八潮中央公園などに植栽しています。引き続き、5種類の草花を公園や公共施設、緑道、遊歩道などに植栽したり、学校や市民の皆さんに育てていただくため普及啓発を行います。市民まつりなどのイベントなどにおける種苗の配布などを予定していますので、「花いっぱい運動」へのご理解ご協力をお願いします。

八潮街並みづくり100年運動を展開しています

50年、100年後にだれもが誇りをもてる「八潮らしい魅力ある街並み」の創出を目指すため、平成20年4月に「八潮街並みづくり100年運動実行委員会（鈴木俊一会長）」を発足し、八潮らしい街並みや建築物の検討を進めています。

昨年度は、実行委員会と連携する5大学（日本工業大学・東北工業大学・信州大学・茨城大学・神奈川大

学）が市内調査を実施し、最終的に「八潮らしい魅力ある街並みづくりに向けた提案」をまとめました。また、ジュニアワークショップでは、子どもたちと将来住んでみたい家の模型を作り、発表会を実施しました。

今年度も様々なイベントを予定していますので、皆さんの参加をお待ちしています。



市民と学生の意見交換会